

わが国西洋料理の歴史とともに…

明治から培った伝統の職人技 料理を彩る紙製容器製造のパイオニア

泰正

泰正（品川区戸越、石川礼央代表
取締役、03・3783・2111、
<http://www.e-taisei.co.jp>）は、明
治24年（1891年）4月、石川商
店として創業した。文明開化隆盛の
明治初頭に築地で日本初の西洋料理
店「精養軒」（現：上野精養軒）を
開業した北村氏のご指導で、初代石
川禮興が、日本で初めて西洋料理の
付属紙器の製造を開始したのが始ま
りである。西洋料理・洋菓子ととも
に発展を続け、関東大震災、第2次
世界大戦など未曾有の難局も乗り越
えて、本年で129年を数える。業
界の第一人者たる豊富な経験と実績
で品質と安全性を磨き上げ、格式あ
る大手ホテルや洋菓子店などにご利
用いただいている。

創業以来、食卓を彩り料理を引
き立たせる紙製容器として、料理
やケーキをのせるレースペーパー
（花柄の敷紙）、パンの焼成やケー
キ、チョコレートなどの包材として
使用される紙カップ、また食品の
テイクアウトやラッピングに使用
する包装用紙やフィルムの企画製
造も手がけている。珍しい商品で
は、チキンやマトンなどの骨付き

肉料理を飾るチャップ花（紙製造
花）やお子様ランチに添える旗楊
枝などを製造している。主力商品
のレースペーパーは丸形、小判型、
角形があり、寸法も10cmから60cm
まで30種類と豊富に取揃え、紙カッ
プは材質もサイズも多種の製造が
可能である。多様なニーズに応じ、
全商品小ロットからのオリジナル
デザインの製造を承っている。
脱プラスチックのエコ気運で紙
製品が見直される中、同社では主
に国産原材料を使用して国内製造
に徹し、伝統の職人技で品質と安
全、安定供給を追求している。今
後も、「品質技術商品価値の向上を
図る」「信用と親切をモットーとす
る」という社是のもと、現状に満
足することなく、創意と工夫を重
ねていく。



主力商品のレースペーパー



七面鳥のチャップ花



お子様ランチの定番！旗楊枝

